

人間社会学群 全学共通科目 [現代法律学類]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
全学共通科目	総合	観光学		○	2	1・2・3・4	選択科目	
		播磨学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		播磨学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		教養基礎演習		○	2	1・2・3・4		
		総合教養講座		○	2	1・2・3・4		
		日本事情		○	2	1		
	キャリア関連	キャリア形成概論	◎		○	2	1・2・3・4	2単位以上 選択必修
		キャリア形成各論			○	2	1・2・3・4	
		キャリア形成ワークショップ			○	2	2・3・4	
		インターンシップ			○	2	2・3	
		公務特別講義A			○	1	2・3・4	
		公務特別講義B			○	1	2・3・4	
		教養特別演習			○	1	2・3・4	
		アウトドアスポーツ実習Ⅰ			○	1	1・2・3・4	
	健康科学 スポーツ・健康科学	アウトドアスポーツ実習Ⅱ			○	1	1・2・3・4	2単位以上 選択必修
		スポーツ文化実習Ⅰ			○	1	1・2・3・4	
		スポーツ文化実習Ⅱ			○	1	1・2・3・4	
		健康科学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
	人文科学	健康科学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	選択科目
		倫理学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		倫理学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
		哲学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		哲学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
		文学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		文学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
		歴史学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		歴史学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
		人類学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		美術史Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		美術史Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
		心理学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	
		心理学Ⅱ			○	2	1・2・3・4	
	言語と文化Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
言語と文化Ⅱ			○	2	1・2・3・4			
社会科学	社会学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	選択科目	
	社会学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	政治学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	政治学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	法学			○	2	1・2・3・4		
	日本国憲法			○	2	1・2・3・4		
自然・環境科学	数学Ⅰ			○	2	1・2・3・4	選択科目	
	数学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	身体の科学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	身体の科学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	生態学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	生態学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	人類学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	物理学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	物理学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	化学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	化学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		
	生物学Ⅰ			○	2	1・2・3・4		
	生物学Ⅱ			○	2	1・2・3・4		

必修科目・選択科目合わせて合計20単位以上を修得すること

現代法律学類

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

(注) 下記の各科目の履修要件に従い、計20単位以上を修得すること。

1. 「キャリア関連」…2単位以上を修得すること。(社会人入試で入学した学生については、「キャリア関連科目」に代えて、その他の全学共通科目の単位をもって代えることができる。  
「キャリア形成ワークショップ」は複数履修することができる。
2. 「スポーツ・健康科学」…2単位以上を修得すること。
3. 全学共通科目を20単位以上修得した単位数は、全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。
4. 「総合」…「日本事情」は、留学生(日本語を母語としない学生)対象科目であり、1年次のみ履修できる。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考	
		必修	選択	単位			
学群共通科目	基礎科目	人間社会入門	◎		2	1・2・3・4	必修科目計14単位以上
		人間社会演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4	
		人間社会演習Ⅱ		○	2	1・2・3・4	
		国際言語文化入門	◎		2	1・2・3・4	
		現代法律学入門	◎		2	1・2・3・4	
		産業経営学入門	◎		2	1・2・3・4	
		入門演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4	
	入門演習Ⅱ	◎		2	1・2・3・4		
	実践科目	プロジェクト演習A		○	2	2・3	
		プロジェクト演習B		○	2	2・3	
		プロジェクト演習C		○	2	2・3	
		フィールドワークA		○	2	3	
		フィールドワークB		○	2	3	
異文化理解研修			○	2	1・2		
海外短期語学研修		○	4	2・3・4			
学類専門基礎科目	国際言語文化学類系	言語学概論		○	2	2・3・4	選択科目
		英語学概論Ⅰ		○	2	2・3・4	
		英語学概論Ⅱ		○	2	2・3・4	
		日本語学概論Ⅰ		○	2	2・3・4	
		日本語学概論Ⅱ		○	2	2・3・4	
		日英対照言語研究		○	2	2・3・4	
		比較文化研究Ⅰ(英語圏)		○	2	2・3・4	
		比較文化研究Ⅱ(英語圏)		○	2	2・3・4	
		比較文化研究(ドイツ)		○	2	2・3・4	
		比較文化研究(スペイン・中南米)		○	2	2・3・4	
		比較文化研究(中国)		○	2	2・3・4	
	比較文化研究(韓国)		○	2	2・3・4		
	現代法律学類系	公法入門		○	2	2・3・4	計14単位以上 選択必修
		民法入門		○	2	2・3・4	
		刑法入門		○	2	2・3・4	
		政治学入門		○	2	2・3・4	
		憲法(基本的人権論)		○	2	2・3・4	
		憲法(統治機構論)		○	2	2・3・4	
		民法総則		○	4	2・3・4	
	刑法総論		○	2	2・3・4		
	産業経営学類系	プログラミング入門		○	2	2・3・4	選択科目
		統計学入門		○	2	2・3・4	
		統計学		○	2	2・3・4	
		経済学入門		○	2	2・3・4	
		経営学入門		○	2	2・3・4	
		経済原論		○	4	2・3・4	
		簿記Ⅰ		○	2	2・3・4	
簿記Ⅱ		○	2	2・3・4			
学類技能科目	情報処理・数理	情報処理基礎演習Ⅰ	◎		1	1・2・3・4	計6単位 必修科目
		情報処理基礎演習Ⅱ	◎		1	1・2・3・4	
		情報処理概論	◎		2	1・2・3・4	
		基礎数理Ⅰ	◎		1	1・2・3・4	
		基礎数理Ⅱ	◎		1	1・2・3・4	
	英語	英語Ⅰ(RW)	◎		1	1・2・3・4	計8単位以上 選択必修
		英語Ⅰ(LS)	◎		1	1・2・3・4	
		英語Ⅱ(RW)	◎		1	1・2・3・4	
		英語Ⅱ(LS)	◎		1	1・2・3・4	
		英語Ⅲ(RW)	◎		1	2・3・4	
		英語Ⅲ(LS)	◎		1	2・3・4	
		英語Ⅳ(RW)	◎		1	2・3・4	
		英語Ⅳ(LS)	◎		1	2・3・4	
		コミュニケーション・イングリッシュⅠ		○	3	1・2・3・4	
		コミュニケーション・イングリッシュⅡ		○	3	1・2・3・4	
		コミュニケーション・イングリッシュⅢ		○	3	2・3・4	
コミュニケーション・イングリッシュⅣ		○	3	2・3・4			

必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
学類技能科目	ドイツ語	ドイツ語インテンシブⅠ		○	3	1・2・3・4	選択科目  計14単位以上選択必修  必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること	
		ドイツ語インテンシブⅡ		○	3	1・2・3・4		
		ドイツ語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		ドイツ語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		ドイツ語初級Ⅰ		○	1	2・3・4		
		ドイツ語初級Ⅱ		○	1	2・3・4		
	スペイン語	スペイン語インテンシブⅠ		○	3	1・2・3・4		
		スペイン語インテンシブⅡ		○	3	1・2・3・4		
		スペイン語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		スペイン語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		スペイン語初級Ⅰ		○	1	2・3・4		
		スペイン語初級Ⅱ		○	1	2・3・4		
	中国語	中国語インテンシブⅠ		○	3	1・2・3・4		
		中国語インテンシブⅡ		○	3	1・2・3・4		
		中国語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		中国語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		中国語初級Ⅰ		○	1	2・3・4		
		中国語初級Ⅱ		○	1	2・3・4		
	韓国語	韓国語インテンシブⅠ		○	3	1・2・3・4		
		韓国語インテンシブⅡ		○	3	1・2・3・4		
		韓国語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		韓国語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		韓国語初級Ⅰ		○	1	2・3・4		
		韓国語初級Ⅱ		○	1	2・3・4		
	日本語	日本語文章表現Ⅰ		○	1	1・2・3・4		計8単位以上選択必修 留学生対象
		日本語文章表現Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		日本語文章表現Ⅲ		○	1	2・3・4		
		日本語口頭表現Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		日本語口頭表現Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		日本語基礎講読Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		日本語基礎講読Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		日本語基礎講読Ⅲ		○	1	2・3・4		
		多文化コミュニケーションⅠ		○	1	2・3・4		
		多文化コミュニケーションⅡ		○	1	2・3・4		
		日本語Ⅰ(読解A)		○	1	1・2・3・4		
		日本語Ⅱ(読解A)		○	1	1・2・3・4		
日本語Ⅰ(読解B)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅱ(読解B)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅰ(文章表現)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅱ(文章表現)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅰ(会話)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅱ(会話)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅰ(聴解)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅱ(聴解)			○	1	1・2・3・4			
日本語Ⅰ(構文)		○	1	1・2・3・4				
日本語Ⅱ(構文)		○	1	1・2・3・4				
日本語Ⅰ(プレゼンテーション)		○	1	1・2・3・4				
日本語Ⅱ(プレゼンテーション)		○	1	1・2・3・4				
日本語Ⅰ(漢字)		○	1	1・2・3・4				
日本語Ⅱ(漢字)		○	1	1・2・3・4				
学類専門科目	次ページのコース別学類専門科目参照				計24単位以上 所属コースから 選択必修	計40単位以上 選択必修		
演習科目	基礎演習Ⅰ	◎		2	2・3・4	12単位以上 必修科目計		
	基礎演習Ⅱ	◎		2	2・3・4			
	演習Ⅰ	◎		2	3・4			
	演習Ⅱ	◎		2	3・4			
	演習Ⅲ	◎		2	4			
	演習Ⅳ	◎		2	4			
	卒業研究		○	4	4			

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

#### I 現代法律学類共通の卒業要件

1. 学群共通科目は、計14単位以上を修得すること。14単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
2. 学類専門基礎科目は、現代法律学類系科目を14単位以上含め、計20単位以上を修得すること。20単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
3. 学類技能科目は、情報処理・数理を6単位、英語を8単位以上含め、計14単位以上を修得すること。ただし、日本語を母語としない学生は、英語に替えて日本語8単位以上を修得すること。14単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
4. 学類専門科目は、他学類の学類専門科目を4単位以上含め、計40単位以上を修得すること。
5. 演習科目は、自学類の演習科目を履修し、必修科目12単位以上を修得すること。また、所属する学類以外に、他の学類の演習科目も選択科目として履修することができる。12単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
6. 現代法律学類の専門教育科目における必要単位数は、学群共通科目14単位以上、学類専門基礎科目20単位以上、学類専門科目40単位以上、演習科目12単位以上を合わせて合計100単位以上を修得しなければならない。
7. 「演習Ⅰ」は、履修のために事前登録が必要となるので、前年度の後期に行われる掲示等に注意すること。原則として、「演習Ⅰ」で所属した演習を変更することはできない。
8. 特別講義は、何科目でも履修することができ、修得した単位は卒業要件に含めることができる。
9. 特別講義は内容により2年次以降または3年次以降の開講となっている科目もある。

#### II 法律コース、公共安全コース、企業法務コース、医療コンプライアンスコースの卒業要件

1. 学類専門科目40単位のうち、コース指定の専門科目から計24単位以上を修得すること。
2. コース選択は2年次のガイダンスにおいて本登録を行うが、半期ごとに変更することができる。

#### III 履修にあたって、その他の注意事項

1. 学群共通科目の異文化理解研修は、1年次または2年次に履修することができる。ただし、1年次に研修に参加して不合格となった者は、2年次に再履修することはできない。  
「異文化理解研修」を履修するためには、「コミュニケーション・イングリッシュⅠ」を履修し、合格していること。また、受講資格に一定の制限があるので、年度初めのガイダンスに必ず出席し、教員の指示に従うこと。
2. 学群共通科目の「海外短期語学研修」については、異なる語学の場合、複数回の履修が可能である。
3. 学類技能科目「ドイツ語」「スペイン語」「中国語」「韓国語」の履修については、以下の条件に従うこと。  
「インテンシブ」科目を履修する場合、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を同時に履修することはできない。  
「インテンシブ」科目をすでに修得している場合、それぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を履修することはできない。  
「初級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目から2単位以上を修得していること。
4. 学類技能科目「日本語」の日本語科目は留学生（日本語を母語としない学生）に限り履修することができる。
5. 後期入学の留学生の演習科目は、配当年次を「基礎演習Ⅰ」は1年次、「演習Ⅰ」は2年次、「演習Ⅲ」は3年次とする。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [法律コース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考				
		必修	選択	単位						
コース指定科目	行政法A		○	2	3・4	計24単位以上選択必修				
	行政法B		○	2	3・4					
	税法A		○	2	3・4					
	税法B		○	2	3・4					
	親族法		○	2	2・3・4					
	相続法		○	2	3・4					
	刑法各論A		○	2	2・3・4					
	刑法各論B		○	2	3・4					
	刑法特論(総論特講)		○	2	3・4					
	国際公法A		○	2	2・3・4					
	国際公法B		○	2	3・4					
	物権		○	2	2・3・4					
	担保物権		○	2	3・4					
	債権総論A		○	2	2・3・4					
	債権総論B		○	2	3・4					
	債権各論A		○	2	2・3・4					
	債権各論B		○	2	3・4					
	会社法A		○	2	3・4					
	会社法B		○	2	3・4					
	民事訴訟法A		○	2	3・4					
	民事訴訟法B		○	2	3・4					
	刑事訴訟法A		○	2	3・4					
	刑事訴訟法B		○	2	3・4					
	現代政治理論A		○	2	3・4					
	現代政治理論B		○	2	3・4					
	行政学A		○	2	3・4					
	行政学B		○	2	3・4					
	法と行政書士の実務		○	2	2・3・4					
	学類専門科目	警察実務		○	2			3・4	選択科目	計40単位以上
		消防実務		○	2			3・4		
		犯罪学		○	2			2・3・4		
		刑事政策		○	2			2・3・4		
		インターネットと法		○	2			3・4		
政治思想史A			○	2	3・4					
政治思想史B			○	2	3・4					
社会心理学A			○	2	2・3・4					
社会心理学B			○	2	3・4					
生態人類学A			○	2	2・3・4					
生態人類学B			○	2	3・4					
商法総則・商行為法			○	2	3・4					
手形小切手法			○	2	3・4					
企業法務特論			○	2	3・4					
消費者法			○	2	3・4					
知的財産法			○	2	3・4					
民事執行法			○	2	3・4					
倒産法			○	2	3・4					
社会保障法			○	2	2・3・4					
労働法A			○	2	3・4					
労働法B			○	2	3・4					
経済法I			○	2	2・3・4					
国際取引法A			○	2	3・4					
国際取引法B			○	2	3・4					
英書講読			○	2	3・4					
医療倫理			○	2	2・3・4					
医事法A			○	2	2・3・4					
医事法B			○	2	3・4					
医療訴訟			○	2	3・4					
医療経済学			○	2	3・4					
医療経営学			○	2	2・3・4					
医療通訳			○	2	4					
外国人患者とのコミュニケーション			○	2	4					
病院管理学		○	2	3・4						
薬局経営論		○	2	4						
医学概論		○	2	2・3・4						
看護学概論		○	2	2・3・4						
公衆衛生学		○	2	2・3・4						
薬学概論		○	2	2・3・4						

現代法律学類

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	国際公法C		○	2	3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	国際公法D		○	2	3・4		
	法社会学A		○	2	2・3・4		
	法社会学B		○	2	3・4		
	英米法A		○	2	3・4		
	英米法B		○	2	3・4		
	コミュニケーションと法		○	2	2・3・4		
	法哲学		○	2	3・4		
	法制史A		○	2	2・3・4		
	法制史B		○	2	3・4		
	地方自治論A		○	2	2・3・4		
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	文化人類学A		○	2	2・3・4		
	文化人類学B		○	2	3・4		
	スポーツ法学		○	2	3・4		
	比較憲法		○	2	3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学（地誌を含む。）		○	4	2・3・4		
自然地理学		○	2	2・3・4			
人文地理学		○	2	2・3・4			
社会学概論		○	2	2・3・4			
特別講義		○	2	1・2・3・4			

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [公共安全コース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考				
		必修	選択	単位						
コース指定科目	行政法A		○	2	3・4	計24単位以上選択必修				
	行政法B		○	2	3・4					
	刑法各論A		○	2	2・3・4					
	刑法各論B		○	2	3・4					
	刑法特論(総論特講)		○	2	3・4					
	警察実務		○	2	3・4					
	消防実務		○	2	3・4					
	刑事訴訟法A		○	2	3・4					
	刑事訴訟法B		○	2	3・4					
	犯罪学		○	2	2・3・4					
	刑事政策		○	2	2・3・4					
	物権		○	2	2・3・4					
	担保物権		○	2	3・4					
	債権総論A		○	2	2・3・4					
	債権総論B		○	2	3・4					
	債権各論A		○	2	2・3・4					
	債権各論B		○	2	3・4					
	インターネットと法		○	2	3・4					
	現代政治理論A		○	2	3・4					
	現代政治理論B		○	2	3・4					
	政治思想史A		○	2	3・4					
	政治思想史B		○	2	3・4					
	行政学A		○	2	3・4					
	行政学B		○	2	3・4					
	社会心理学A		○	2	2・3・4					
	社会心理学B		○	2	3・4					
	生態人類学A		○	2	2・3・4					
	生態人類学B		○	2	3・4					
	学類専門科目	税法A		○	2			3・4	選択科目	計40単位以上
		税法B		○	2			3・4		
親族法			○	2	2・3・4					
相続法			○	2	3・4					
国際公法A			○	2	2・3・4					
国際公法B			○	2	3・4					
会社法A			○	2	3・4					
会社法B			○	2	3・4					
民事訴訟法A			○	2	3・4					
民事訴訟法B			○	2	3・4					
法と行政書士の実務			○	2	2・3・4					
商法総則・商行為法			○	2	3・4					
手形小切手法			○	2	3・4					
企業法務特論			○	2	3・4					
消費者法			○	2	3・4					
知的財産法			○	2	3・4					
民事執行法			○	2	3・4					
倒産法			○	2	3・4					
社会保障法			○	2	2・3・4					
労働法A			○	2	3・4					
労働法B			○	2	3・4					
経済法I			○	2	2・3・4					
国際取引法A			○	2	3・4					
国際取引法B			○	2	3・4					
英書講読			○	2	3・4					
医療倫理			○	2	2・3・4					
医事法A			○	2	2・3・4					
医事法B			○	2	3・4					
医療訴訟			○	2	3・4					
医療経済学			○	2	3・4					
医療経営学		○	2	2・3・4						
医療通訳		○	2	4						
外国人患者とのコミュニケーション		○	2	4						
病院管理学		○	2	3・4						
薬局経営論		○	2	4						
医学概論		○	2	2・3・4						
看護学概論		○	2	2・3・4						
公衆衛生学		○	2	2・3・4						
薬学概論		○	2	2・3・4						

現代法律学類

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	国際公法C		○	2	3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	国際公法D		○	2	3・4		
	法社会学A		○	2	2・3・4		
	法社会学B		○	2	3・4		
	英米法A		○	2	3・4		
	英米法B		○	2	3・4		
	コミュニケーションと法		○	2	2・3・4		
	法哲学		○	2	3・4		
	法制史A		○	2	2・3・4		
	法制史B		○	2	3・4		
	地方自治論A		○	2	2・3・4		
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	文化人類学A		○	2	2・3・4		
	文化人類学B		○	2	3・4		
	スポーツ法学		○	2	3・4		
	比較憲法		○	2	3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学（地誌を含む。）		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
人文地理学		○	2	2・3・4			
社会学概論		○	2	2・3・4			
特別講義		○	2	1・2・3・4			



人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [企業法務コース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考				
		必修	選択	単位						
コース指定科目	税法A		○	2	3・4	計24単位以上選択必修				
	税法B		○	2	3・4					
	物権		○	2	2・3・4					
	担保物権		○	2	3・4					
	債権総論A		○	2	2・3・4					
	債権総論B		○	2	3・4					
	債権各論A		○	2	2・3・4					
	債権各論B		○	2	3・4					
	会社法A		○	2	3・4					
	会社法B		○	2	3・4					
	商法総則・商行為法		○	2	3・4					
	手形小切手法		○	2	3・4					
	企業法務特論		○	2	3・4					
	消費者法		○	2	3・4					
	知的財産法		○	2	3・4					
	民事訴訟法A		○	2	3・4					
	民事訴訟法B		○	2	3・4					
	民事執行法		○	2	3・4					
	倒産法		○	2	3・4					
	社会保障法		○	2	2・3・4					
	労働法A		○	2	3・4					
	労働法B		○	2	3・4					
	経済法I		○	2	2・3・4					
	国際取引法A		○	2	3・4					
	国際取引法B		○	2	3・4					
	生態人類学A		○	2	2・3・4					
	生態人類学B		○	2	3・4					
	英書講読		○	2	3・4					
	学類専門科目	行政法A		○	2			3・4	選択科目	計40単位以上
		行政法B		○	2			3・4		
親族法			○	2	2・3・4					
相続法			○	2	3・4					
刑法各論A			○	2	2・3・4					
刑法各論B			○	2	3・4					
刑法特論(総論特講)			○	2	3・4					
国際公法A			○	2	2・3・4					
国際公法B			○	2	3・4					
刑事訴訟法A			○	2	3・4					
刑事訴訟法B			○	2	3・4					
現代政治理論A			○	2	3・4					
現代政治理論B			○	2	3・4					
行政学A			○	2	3・4					
行政学B			○	2	3・4					
法と行政書士の実務			○	2	2・3・4					
警察実務			○	2	3・4					
消防実務			○	2	3・4					
犯罪学			○	2	2・3・4					
刑事政策			○	2	2・3・4					
インターネットと法			○	2	3・4					
政治思想史A			○	2	3・4					
政治思想史B			○	2	3・4					
社会心理学A			○	2	2・3・4					
社会心理学B			○	2	3・4					
医療倫理			○	2	2・3・4					
医事法A			○	2	2・3・4					
医事法B			○	2	3・4					
医療訴訟			○	2	3・4					
医療経済学			○	2	3・4					
医療経営学			○	2	2・3・4					
医療通訳			○	2	4					
外国人患者とのコミュニケーション			○	2	4					
病院管理学			○	2	3・4					
薬局経営論			○	2	4					
医学概論			○	2	2・3・4					
看護学概論		○	2	2・3・4						
公衆衛生学		○	2	2・3・4						
薬学概論		○	2	2・3・4						

現代法律学類

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	国際公法C		○	2	3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	国際公法D		○	2	3・4		
	法社会学A		○	2	2・3・4		
	法社会学B		○	2	3・4		
	英米法A		○	2	3・4		
	英米法B		○	2	3・4		
	コミュニケーションと法		○	2	2・3・4		
	法哲学		○	2	3・4		
	法制史A		○	2	2・3・4		
	法制史B		○	2	3・4		
	地方自治論A		○	2	2・3・4		
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	文化人類学A		○	2	2・3・4		
	文化人類学B		○	2	3・4		
	スポーツ法学		○	2	3・4		
	比較憲法		○	2	3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学（地誌を含む。）		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
人文地理学		○	2	2・3・4			
社会学概論		○	2	2・3・4			
特別講義		○	2	1・2・3・4			

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [医療コンプライアンスコース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考	
		必修	選択	単位			
コース指定科目	医療倫理		○	2	2・3・4	計24単位以上選択必修	
	医事法A		○	2	2・3・4		
	医事法B		○	2	3・4		
	医療訴訟		○	2	3・4		
	行政法A		○	2	3・4		
	行政法B		○	2	3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	親族法		○	2	2・3・4		
	相続法		○	2	3・4		
	刑法各論B		○	2	3・4		
	債権総論A		○	2	2・3・4		
	債権総論B		○	2	3・4		
	債権各論A		○	2	2・3・4		
	債権各論B		○	2	3・4		
	消費者法		○	2	3・4		
	知的財産法		○	2	3・4		
	企業法務特論		○	2	3・4		
	医療経済学		○	2	3・4		
	医療経営学		○	2	2・3・4		
	医療通訳		○	2	4		
	外国人患者とのコミュニケーション		○	2	4		
	病院管理学		○	2	3・4		
	薬局経営論		○	2	4		
	医学概論		○	2	2・3・4		
	看護学概論		○	2	2・3・4		
	公衆衛生学		○	2	2・3・4		
薬学概論		○	2	2・3・4			
学類専門科目	税法A		○	2	3・4	選択科目	計40単位以上
	税法B		○	2	3・4		
	刑法各論A		○	2	2・3・4		
	刑法特論(総論特講)		○	2	3・4		
	国際公法A		○	2	2・3・4		
	国際公法B		○	2	3・4		
	物権		○	2	2・3・4		
	担保物権		○	2	3・4		
	会社法A		○	2	3・4		
	会社法B		○	2	3・4		
	民事訴訟法A		○	2	3・4		
	民事訴訟法B		○	2	3・4		
	刑事訴訟法A		○	2	3・4		
	刑事訴訟法B		○	2	3・4		
	現代政治理論A		○	2	3・4		
	現代政治理論B		○	2	3・4		
	行政学A		○	2	3・4		
	行政学B		○	2	3・4		
	法と行政書士の実務		○	2	2・3・4		
	警察実務		○	2	3・4		
	消防実務		○	2	3・4		
	犯罪学		○	2	2・3・4		
	刑事政策		○	2	2・3・4		
	インターネットと法		○	2	3・4		
	政治思想史A		○	2	3・4		
	政治思想史B		○	2	3・4		
	社会心理学A		○	2	2・3・4		
	社会心理学B		○	2	3・4		
	生態人類学A		○	2	2・3・4		
	生態人類学B		○	2	3・4		
	商法総則・商行為法		○	2	3・4		
	手形小切手法		○	2	3・4		
	民事執行法		○	2	3・4		
	倒産法		○	2	3・4		
	労働法A		○	2	3・4		
	労働法B		○	2	3・4		
経済法I		○	2	2・3・4			
国際取引法A		○	2	3・4			
国際取引法B		○	2	3・4			
英書講読		○	2	3・4			

現代法律学類

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	国際公法C		○	2	3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	国際公法D		○	2	3・4		
	法社会学A		○	2	2・3・4		
	法社会学B		○	2	3・4		
	英米法A		○	2	3・4		
	英米法B		○	2	3・4		
	コミュニケーションと法		○	2	2・3・4		
	法哲学		○	2	3・4		
	法制史A		○	2	2・3・4		
	法制史B		○	2	3・4		
	地方自治論A		○	2	2・3・4		
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	文化人類学A		○	2	2・3・4		
	文化人類学B		○	2	3・4		
	スポーツ法学		○	2	3・4		
	比較憲法		○	2	3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学（地誌を含む。）		○	4	2・3・4		
自然地理学		○	2	2・3・4			
人文地理学		○	2	2・3・4			
社会学概論		○	2	2・3・4			
特別講義		○	2	1・2・3・4			